



勝高だより

発行 立校部 A
秋田県立雄勝高等学校
発行 秋雄研 P



祝卒業



一本の横線

校長 佐々木裕

役内川の水もぬるみ始め、日増しに春の訪れを感じる頃となりました。

三年生の皆さんは、本校での三年間でいろいろな活動を通して心身ともに成長し、自分の生き方の基礎をつくりあげてくれました。そして今、自分の選択した道を歩み始めようとしています。

東日本大震災を契機に、人と人との絆が大切であると言われ続けてきました。他の人を大事に思い、自らを律しつづ、ともに協調することが、明日に向かって前に向きに生きるエネルギーとなります。この三年間で培った「絆」をいつまでも大切にしてください。

また、在校生の皆さんは先輩方の進路等を参考にしながら自分の進むべき道を決め、三年生の三月には笑顔で卒業できるようにしてほしいものです。

「辛い」という字があるもう少しで「幸せ」になれるような字である」と言った人がいました。周囲の人の支えにより、苦難を乗り越えて

「卒業していく皆さんへ」
PTA会長 小野垣昭治

嗚呼、霧の都はロンドンか、清流流れる役内川のほとり、こころ雄勝高校にて三年間の学問の研鑽を積んだ皆さんもお別れの時がやってきました。まだ寒かろう三月、卒業していく皆さんの胸には、様々なことが去来していることと思えます。



日々の勉強、友との語り、運動会や勝高祭、そして部活動、等々、そのどれもこれも皆さんにとり、まぎれもない忘れえぬ青春の一ページとなったことでしょう。

え、生きる喜びを得た人かもしれない。「辛い」という字と「幸せ」という字はよく似ています。「辛い」の字に横線一本を増やすと「幸」の字のようになります。今後、辛いことに会ったとき皆さんは、是非この言葉「辛い」という字があるもう少しで「幸せ」になれるような字である」と思い出してください。

人は自分一人だけで生きていくわけではなく、人たちの世話になって生きています。お互いに支え合って生きていくのです。あなたが辛いときには、きつと誰かが支えてくれることでしょう。辛くて倒れそうなのがいいたらあなたが「幸せ」の一本の横線になって支えてあげてください。きつと幸せの灯が、人と人との絆が見えてくることでしょう。皆さんの未来が明るく輝き、希望に満ちた人生になることを願っております。

今、それぞれの道を歩みだすわけですが、どこに行ってもこころ雄勝高校で培った知識や経験をいかんなく発揮し、どんな困難にも負けず、さらに飛躍することを期待しています。

向上心を忘れず、常に高い目標を持って頑張ってください。

『前進あるのみ 頑張れ卒業生!!』
『卒業おめでとう。』

平成26年度 諸賞受賞者

- 三年間皆勤賞**
 - 三A 岩野 唯 近 佳菜絵
 - 今 貴史 菅 希生
 - 高橋 佳祐 築瀬 香太
 - 由利 理沙子 岩谷 泰生
 - 三B 井口 佳恵 片野 聖
 - 小野垣 拓也 高橋 聖
 - 鈴木 菜生 高橋 聖
 - 高橋 美里 藤原 美里
- 精勤賞**
 - 三A 栗田 真稀 佐藤 達哉
 - 佐藤 美南海 高橋 瑠奈
 - 三B 木曾 奈枝 佐々木 凌
 - 佐藤 光平 藤山 エリカ
- 一年間皆勤賞**
 - 三A 岩野 唯 栗田 真稀
 - 近 佳菜絵 今 貴史
 - 佐藤 達哉 佐藤 美南海
 - 菅 陽平 菅 希生
 - 高橋 良太 高橋 阿礼
 - 高橋 佳祐 高橋 翔太郎
 - 高橋 万実花 築瀬 香太
 - 由利 涼香 由利 理沙子
 - 井口 佳恵 岩谷 泰生
 - 小野垣 拓也 加賀谷 優
 - 片野 聖 木曾 奈枝
- 功労賞**
 - 三B 片野 聖
- 努力賞**
 - 三A 栗田 真稀
 - 三B 井口 佳恵
- 学業努力賞**
 - 三A 栗田 真稀
 - 三B 井口 佳恵
- 検定努力賞**
 - 全商ビジネス入文書実務検定
 - 一級 藤山 エリカ
 - 二級 藤山 エリカ
- 全商情報処理検定**
 - 二級 岸谷 真稀
 - 三A 栗田 真稀
 - 三B 岸谷 真稀
- 食物調理技術検定**
 - 一級 岩本 真依
 - 二級 岩本 真依
- 漢字能力検定**
 - 三A 佐藤 美南海 高橋 翔太郎
 - 三B 佐藤 幹太 下山 由美子
 - 長塚 里南
- 準一級**
 - 三A 栗田 真稀
 - 三B 井口 佳恵
- 全経電卓計算能力検定**
 - 一級 藤山 エリカ
 - 二級 藤山 エリカ

今年度の進路状況について

進路指導主事 古瀬 利彦

本年度、民間企業の就職試験を受けた本校生徒の内、一社目の受験で内定をもらった割合は約72%でした。昨年度は約57%、一昨年度は約34%でしたので、この数年で初回試験の合格率が倍以上に高まったことになりました。生徒数が年々減少している一方で、求人数は増加しており、試験の倍率が以前よりかなり低くなっていることが理由の一つと考えられます。

しかし、試験倍率が低くなっても、会社が採用基準を低くするとは考えられません。ある会社の採用担当者からは、「会社が求めるのは、あいさつ、気遣い、一般常識である。」と聞きましました。これからは時代のでも、どの会社からも求められる基本的な要素だと思えます。

次に、進学についてですが、平成二十七年一月末現在の大学、専門学校合格者二十八名を受験区分で分けると、AO十二名、学

平成26年度 卒業生内定合格状況

平成27年2月10日現在

進学	大学	秋田県立大学、至誠館大学
専門学校	秋田林業大学校、大曲技術専門学校 2名、花壇自動車大学校 2名、仙台医健専門学校、仙台医療秘書福祉専門学校、仙台医療福祉専門学校 2名、仙台総合ビジネス公務員専門学校、仙台幼児保育専門学校、華調理製菓専門学校、専門学校デジタルアーツ仙台 3名、宮城文化服装専門学校、盛岡ヘアメイク専門学校 2名、湯沢翔北高等学校専攻科 6名、仙台コミュニケーションアート専門学校、仙台大原簿記情報公務員専門学校	
	JAこまち 2名、YGF 2名、秋田栗駒リゾート、秋田研産工業 2名、秋田電設、岩野設備工業、協同企画、佐々木組、佐藤養助商店 3名、チバテクノ、テラセキ、トヨタカローラ秋田、バザール 2名、日敷、増田サントップ 2名、毛利板金、湯沢自動車整備工場、河野光学レンズ秋田工場、相和会	
県内	エスラインギフ、オオゼキ、築地すし好、にしけい、ジャックポットプランニング、西仙台病院、東京エアポートレストラン、ハンサム埼玉 2名、天童ホテル、アイエッチ企画 2名	
	一般書役補生、自衛官候補生 2名	
県外		
公務員		

校長推薦十一名、自己推薦一名、一般四名でした。例年よりAO入試による合格者が多かったと言えます。AO入試は、推薦入試よりも早い時期に始まり、目的意識、意欲、高校での活動実績などが評価されます。一、二年生でAO入試利用を考えている人は、進路先で求めている生徒像、出願条件、オープンキャンパスの実施日など、特に早めの情報集めが必要です。

最後に、一、二年生は、自分の将来のために、「ほとほと」の情熱を持って、日々努力することを期待します。